



■ 矢口 悦子

東洋大学学長。1980年3月お茶の水女子大学文教育学部教育学科卒業、1983年3月同大学院人文科学研究科(修士課程)修了、1986年3月同大学院人間文化研究科(博士課程)単位取得退学、2003年4月東洋大学文学部教授(～現在)、2020年4月東洋大学学長(～現在)。専門は社会教育学、生涯学習論。主著として『イギリス成人教育の思想と制度—背景としてのリベラリズムと責任団体制度—』新曜社(1998)、『地域を支える人々の学習支援—社会教育関連職員の役割と力量形成—』(共) 東洋館出版社(2015)。

■ 香西 健次

文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課課長補佐。広島大学法学部法学科卒。平成14年に文部科学省に入省。公民館、放課後子供教室、「復興知」事業、COC+、COC+Rなどを担当。放送大学に2年間、東京農工大学に2年間出向。令和3年4月より現職(リカレント教育等を担当)。

■ 白井 克彦

日本オープンオンライン教育推進協議会(JMOOC)理事長、早稲田大学名誉顧問。1963年3月早稲田大学理工学部電気工学科卒業、1968年3月早稲田大学大学院理工学研究科博士課程修了、1975年4月早稲田大学教授、1998年11月早稲田大学常任理事、2002年11月早稲田大学総長、2011年4月放送大学学園理事長、2011年6月inQs株式会社取締役(現職)、2012年6月日本電信電話株式会社取締役(現職)、2016年11月早稲田大学名誉顧問(現職)。

■ 守口 剛

早稲田大学商学学術院教授/社会人教育事業室長。専門はマーケティング。早稲田大学政治経済学部経済学科卒業、筑波大学大学院経営・政策科学研究科経営システム科学専攻修了(修士(経営学))、東京工業大学大学院理工学研究科経営工学専攻博士課程修了(博士(工学))。財団法人流通経済研究所、立教大学を経て2005年から早稲田大学教授、2018年から社会人教育事業室長を兼務。早稲田大学商学研究科長、日本消費者行動研究会会長、日本商業学会副会長、日本マーケティング・サイエンス学会理事などを歴任。

■ 島岡 未来子

早稲田大学研究戦略センター教授/WASEDA-EDGE人材育成プログラム事務局長/神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科教授。専門は起業家教育。2008年早稲田大学公共経営研究科修士課程修了、2013年同研究科博士課程修了、公共経営博士。2011年(公財)地球環境戦略研究機関特任研究員、2011年早稲田大学商学学術院WBS研究センター助手。2014年から同学研究戦略センター講師、准教授、2019年から同学政治経済学術院/神奈川県立保健福祉大学教授を経て2021年より現職。文部科学省EDGEプログラム、EDGE-NEXTプログラムの採択を受け早稲田大学で実施する「WASEDA-EDGE人材育成プログラム」の運営に携わり、2016年より事務局長代行、2019年より事務局長。2019年度春学期早稲田大学ティーチングアワード総長賞受賞。環境省「地域循環共生圏プラットフォーム構築事業」全国アドバイザー委員(2020年4月～)、日本ソーシャルイノベーション学会理事などを務める。

■ 坂本 清恵

日本女子大学生涯学習センター所長・現代女性キャリア研究所所長、文学部・日本文学科教授。早稲田大学大学院文学研究科博士課程後期修了、博士(文学)。早稲田大学演劇博物館助手、埼玉女子短期大学、玉川大学を経て、2006年度から、現職。専門は日本語学。2015年度、リカレント教育課程主任、2016年度から生涯学習センター所長として日本女子大学リカレント教育課程の運営に携わる。2019年12月、「女性のためのリカレント教育推進協議会」初代代表に就任し、女性のためのリカレント教育の啓発推進を行っている。2021年4月より、日本女子大学現代女性キャリア研究所所長を兼任。

■ 寺田 真敏

東京電機大学未来科学部教授。2004年よりJPCERTコーディネーションセンター専門委員、(独)情報処理推進機構セキュリティセンター研究員として脆弱性対策データベースJVN(Japan Vulnerability Notes)の整備を推進。2007年より日本シーサート協議会運営委員としてインシデント対応チーム活動の普及、2008年より中央大学大学院客員講師、マルウェア対策研究人材育成ワークショップ組織委員として、マルウェア対策研究を推進。2015年よりICT-ISAC Japan運営委員としてサイバーセキュリティのための情報基盤の整備を推進、2017年サイバーセキュリティに関する総務大臣奨励賞を受賞。2019年より東京電機大学教授としても、次世代のセキュリティ人材育成に取組んでいる。

■ 中武 繁寿

北九州市立大学国際環境工学部情報システム工学科教授。1992年3月東京工業大学工学部電気電子工学科卒。1994年3月北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士前期課程修了、1996年3月同研究科博士後期課程中退。1999年1月博士(工学)を取得(授与機関:東京工業大学)。IEEE、電子情報通信学会、情報処理学会会員。1996年4月～1999年3月東京工業大学工学部助手、1999年4月～2001年3月北九州大学国際環境工学部設置準備室・講師、2001年4月～2011年3月北九州市立大学国際環境工学部・准教授、2011年4月～現在同学部・教授。2019年4月～現在北九州市立大学環境技術研究所長。2017～2021年度enPIT-even社会人リカレント教育プログラム事業推進担当(文科省enPIT-Pro事業)。

■ 加藤 千恵

京都光華女子大学副学長。1981年慶應義塾大学大学院社会学研究科修士課程修了、社会学修士。東京女学館大学教授・GP推進室長として「学生支援GP『卒業成長値を高める10の底力』プログラム」を企画・運営したのち、2016年より京都光華女子大学キャリア形成学部教授・女性キャリア開発研究センター長。2019年より副学長・教務部長を併任。専門は社会学、ジェンダー視点のキャリア教育。2018年より京都市男女共同参画センター・ウィングス京都館長。

■ 吉田 咲子

京都光華女子大学キャリア形成学部教授。1985年金沢大学工学部工業化学科卒業。システムエンジニアとして勤務しながら、光華女子短期大学で情報系科目の非常勤講師を担当。2008年より京都光華女子大学特別契約講師、准教授を経て2021年より現職。2019年より地域連携推進センター長を兼任。

* 本欄はお書きいただいた資料からできるだけ統一し、掲載しました。